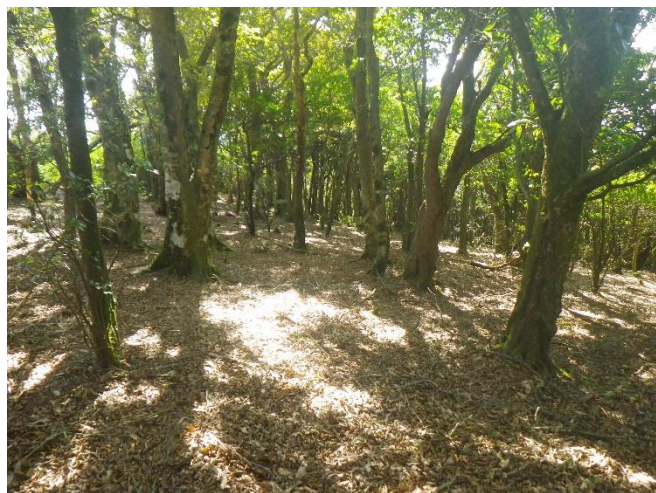


黄楊の峯ツゲ希少個体群保護林

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 伊豆森林管理署
所在地	静岡県賀茂郡西伊豆町
面積	18.85ha
設定年	平成3年(設定)、平成30年(名称変更)
保護林の概要 (設定目的)	標高1,000mの風衝地のブナ等を主とする天然の疎林の中にツゲが群生しており、天城山では当該地に限られて自生するもので、学術上貴重である。このため、ツゲが生育する群落の希少な個体群を保護するため設定する。



保護林内の状況



ツゲ生育状況

モニタリング調査概要

実施年度	平成22年、平成27年、令和2年、令和7年
調査項目	資料調査、森林概況調査、森林詳細調査(樹木の生育状況調査、下層植生の生育状況調査等)、聞き取り調査
調査手法	森林詳細調査として、ブナ-ツゲ群落、ブナ群落において調査プロットを計2箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。森林生態系多様性基礎調査の結果も活用した。
結果概要	林相等に大きな変化はまだみられないものの、ニホンジカの採食圧による影響で下層植生が減少しており、保護対象種であるツゲの実生はある程度確認されたものの稚樹は確認されていない。また昆虫類の穿孔が確認されており、樹木の生育への影響が懸念される。